



- 2019 年度各賞受賞候補者の推薦について
- 2020 年度会員会費の口座引落日のお知らせ及び会費自動振替制度ご利用のお願い
- WEB 掲載の溶接学会論文集 37 巻（2019 年度）の印刷物の購入について
- 2020 年度春季全国大会講演申込 受付方法について
- 2020 年度春季全国大会「研究発表」講演募集
- 2020 年度春季全国大会オーガナイズドセッションの募集
- 溶接部の腐食トラブル防止事例講習会 溶接部の腐食トラブル防止の基礎と実際
— 失敗事例に学ぶインフラ・プラント溶接部腐食トラブルとその対策 —

2019 年度各賞受賞候補者の推薦について

下記により 2019 年度 佐々木賞、田中亀久人賞、溶接学会業績賞、溶接学会技術貢献賞、妹島賞の各受賞候補者を募集いたしますので、適格者がおられましたら、所定の推薦書（本会 HP より入手下さい）によりご推薦下さいようお願いいたします。

項 目	佐々木賞	田中亀久人賞	溶接学会業績賞	溶接学会技術貢献賞	妹島賞
授 賞 対 象	多年にわたり溶接技術の開発または応用・普及に関し、その業績顕著なもの及び溶接技術について後進の教育指導、育成の業績顕著なもの、	ガス炎を利用した溶接・切断、工作等及び溶接技術全般に関し研究開発並びに実用化についてその業績顕著なもの、	溶接の学術に関する各部門において優秀な業績を挙げたものの、	溶接技術の開発または応用普及に中核的な役割を果たし、その業績顕著なもの及び溶接技術について若手技術者への教育・指導・育成の業績顕著なもの、	溶接プロセス（ハード及びソフト）に関する技術開発並びにその応用に尽力し、生産（製造）分野で多大な貢献のあったものの（個人又は団体）、
候補者資格	本会会員	本会会員に限らない			
推薦者資格	本会会員				
推 薦 手 続	次の事項を記載した文書（所定の書式）6部を学会長宛（溶接学会事務局）に提出する。 イ、候補者の氏名、職業・勤務先・役職名 ロ、候補者の略歴 ハ、賞を受けんとする業績の詳細（裏付となる資料を添付） ニ、推薦者の氏名、連絡先 溶接学会業績賞については、賞を受けんとする該当分野とそこでの学術に関する業績の詳細及び該当分野に関する論文リストを添付する、溶接学会技術貢献賞については、賞を受けんとする業績の詳細を添付する、				
推薦書提出期限	2019年12月31日				2020年1月31日
授賞年月日	2020年4月22日予定（第88回通常総会）				
そ の 他	多年にわたる業績をお考え下さい、年令に制限はありませんが、溶接に通算15年以上関与したことを原則とします、 また、その業績には公的な活動が含まれていることが望ましい、 業績については詳細に述べ、十分な裏付資料を添付するようにして下さい、	佐々木賞が多年にわたる業績(功労)を対象とするのに対し、本賞はある時期に示された優れた業績を対象とします、 特許資料、公刊誌への発表・紹介など、業績を裏付けるための十分な資料を添付して下さい、	第1部門： 溶接・接合、熱加工プロセス及び機器 第2部門： 制御、システムの工学・技術及び組立実装技術 第3部門： 材料及び溶接・接合性 第4部門： 材料・製品の強度・破壊と設計 第5部門： 施工・管理及び品質保証・品質管理 第6部門： 新領域・境界技術	佐々木賞と同様、開発並びに技術普及・教育等の活動を含めて複数の業績があり、年令は45才以下であることを原則とします、業績については詳細に述べ、十分な裏付資料を添付するようにして下さい、 ※受賞時には、本会会員であることが必要です、	故 妹島五彦君による寄贈基金で運用されており、妹島君が活躍された溶接プロセス分野の業績をお考え下さい、



2020年度会員会費の口座引落日のお知らせ及び会費自動振替制度ご利用のお願い

本会では事務の省力化のため、金融機関預金口座振替システムを利用した「会費自動振替制度」を実施しておりますのでご利用をお願いいたします。会員会費の納入方法を口座引落しされている方の2020年度会費の口座引落日及び会費は次のとおりです。ご準備くださいますようお願いいたします。

口座引落日：2019年12月23日（月）

2020年度正員会費	13,000円
2020年度学生会費	6,000円
2020年度賛助員会費	42,000円×口数

なお、会費の未納分がある方は、2019年度会費とあわせて引き落とさせていただきます。

引き落としがされますと通帳に「MFS（ヨウセツカイヒ）」（個人会員の会費の略）と記入されます（お取引金融機関により若干異なる場合があります）。

領収書は原則として発行いたしません。発行を希望される方は、引落としを確認後領収書を発行いたしますので、事務局までお申し出ください。

口座引落しについての問い合わせ先：

一般社団法人溶接学会 会員係

TEL 03（5825）4073

引落口座の変更等は10月末日までにご連絡下さい。



WEB掲載の溶接学会論文集37巻（2019年度）の印刷物の購入について

溶接学会論文集は、2007年1月より印刷物での発刊に代わってホームページ上にてWEB版として発刊されております。

印刷物にて一年分を纏めたものを購入される会員各位は、会員特価にて下記により、2019年11月末日までにお申込み下さいますようお願いいたします。

なお、Welding Lettersの論文は含みません。

溶接学会論文集37巻（2019年度）

価 格：溶接学会会員特価7,500円／年1冊（外税）

送 料：500円（外税）

発行時期：2020年1月下旬頃

送 付 先：学会誌発送登録先

【申込先】

申込時に「会員番号」「お名前（会員名）」「冊数」「ご連絡先」をご明記の上、FAXにてお申込み下さい。折り返し、請求書をお送りいたします。

一般社団法人溶接学会 事務局 会員係 宛

F A X：03-5825-4331

申込締切：2019年11月30日

入金締切：2019年12月31日

尚、入金締切日までにご納入がない場合ご注文はキャンセルとさせていただきます。

上記以外でご購入を希望される方は、日本印刷出版株式会社（TEL 06-6441-0075 FAX 06-6443-5815）へ直接ご注文下さい。

定価 15,800円／冊 税込・送料別

会員以外の方の申込締切：2020年3月31日

2020年度春季全国大会講演申込 受付方法について

2020年度春季全国大会での講演を申込される方は、下記の点にご留意の上、お申込み下さいますようお願い申し上げます。

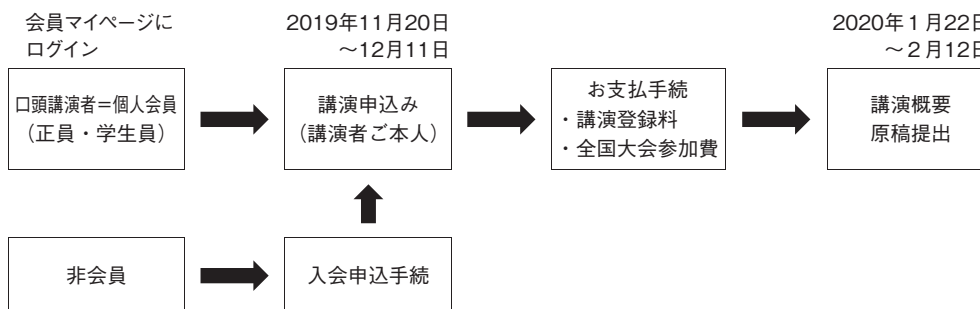
2020年度春季全国大会

- 開催期日 : 2020年4月22日(水)～24日(金)
- 開催場所 : 学術総合センター2階
一橋大学 一橋講堂
- 講演申込期間 : 2019年11月20日(水) 14:00～
12月11日(水) 14:00
- 原稿(PDF)提出期間 : 2020年1月22日(水) 14:00～
2月12日(水) 14:00

《主なご留意点》

- ・「会員マイページ」を経由して講演をお申込みください。
講演申込みは講演者ご本人がエントリーしてください。代理者によるお申込みや講演者の変更は出来ません。
※講演者が非会員の場合
→ 会員手続き完了後にエントリーしてください。
※年会費の未納がある場合
→ 「会員マイページ」で年会費のお支払い手続きを済ませてからエントリーしてください。
- ・講演登録料(8,000円)＋参加費(正員 10,000円, 学生員 5,000円)を期日までにお支払いください。
期日までにお支払いを完了していただくことで講演概要原稿の提出が出来ます。
なお、支払い期日が過ぎた場合はエントリーをお断りする場合がございます。
- ・講演登録料、参加費のお支払い方法は、クレジットカード・コンビニ決済になります。
なお、ご入金後の返金はいたしません。

《講演申込から原稿提出までの流れ》



2020年度春季全国大会「研究発表」講演募集

2020年度春季全国大会を下記のとおり開催いたしますので、この大会で「研究発表」講演をご希望の方は申込要領に従ってお申込ください。

申込及び原稿提出は、インターネット利用のみとなります。

研究発表に関する募集要項、講演分類、原稿執筆要領（和文、英文）、講演プログラム校正等講演及び大会に関する情報については、本誌会告及び本会ホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。

また、原稿締切から概要発行までぎりぎりの時間しかありませんので、期限切れ及び不備な原稿は不本意ながら講演をお断りすることになりますのであらかじめご了承ください。



開催期日：2020年4月22日(水)～24日(金)

開催場所：学術総合センター2階 一橋大学 一橋講堂

—講演申込募集—

1. 申込期間：2019年11月20日(水)14:00～
12月11日(水)14:00
 2. 講演資格：講演者は正員（学生員も認める）でなければなりません。共著者はその限りではありません。
 3. 申込方法：学会ホームページへアクセスして「会員マイページ」を経由して講演申込みをしてください。また、下記講演登録料、大会参加費をご納入ください。なお、年会費の未納がある場合は、「会員マイページ」で年会費のお支払い手続きを済ませてからエントリーしてください。
- ◎講演登録料：1件について8,000円をご納入ください。登録料は講演申込が取り消されても返却いたしませんのでご了承ください。

(円)

会 員 区 分		講演登録料	大会参加費 (講演概要の閲覧・取得を含む)
個人会員	正 員	8,000 円 (税込)	10,000 円 (不課税)
	学生員		5,000 円 (不課税)
賛 助 員		発表不可	10,000 円 (不課税)
非 会 員	学生以外	発表不可	20,000 円 (税 込)
	学 生		10,000 円 (税 込)

4. 原稿（PDF）提出期間：

2020年1月22日(水)14:00～2月12日(水)14:00

5. 講演概要原稿：本会「全国大会講演概要原稿執筆要領」に従って作成してください。
6. 発表時間：講演10分、討論5分
7. 講演申込の確認：申込を受付けますとただちに受付番号を送信いたします。
8. 講演申込の取り消しについて
講演申込締切り後ただちにプログラム編成を行います。プログラム編成後の取り消しは他の講演申込者に多大の迷惑を及ぼしますのでくれぐれも慎んで下さい。

(注意事項)

- ①講演概要のデジタル化に伴い全ての一般講演は、大会1ヶ月前にWEB公開されます。また、大会終了の2ヶ月後にJ-Stageで公開されます。講演概要への非掲載やJ-Stageでの非公開を希望する講演はいっさい受付いたしません。
- ②上記申込受付及び原稿提出期間を過ぎますと受付システムの利用は不可能となります。時間に余裕を持ってご利用ください。なお、詳細な情報は学会HPにて確認してください。
- ③原稿のファイル形式は、PDF形式のみ受付です。PDFのファイルサイズの上限は、3MBです。
PDF原稿を作成する際は、PDFをプリントアウトする等、文字、写真等の品質をあらかじめ確認して下さい。
また、原稿提出期間後の原稿差し換えはいっさい受付いたしませんので、提出前にあらかじめ確認してください。

2020年度春季全国大会オーガナイズドセッションの募集

当学会では、全国大会プログラムにオーガナイズドセッションを設けています。オーガナイズドセッションは、オーガナイザーがテーマを定め、そのテーマに関連する一連の研究発表で構成されます。

オーガナイザーは、今話題のホットな溶接・接合研究を始め、溶接学会の枠を飛び越えて、溶接・接合の周辺技術や溶接・接合の未来を切り拓く新しい研究分野、研究プロジェクトの紹介など自由な発想に基づいてテーマ設定が可能です。なお、オーガナイズドセッション内での講演も、他の一般講演と同様に、1件あたり15分（発表：10分、討論：5分）となります。

下記のとおり、オーガナイザーとセッションテーマを募集いたしますので、奮ってご応募下さい。

開催期日：2020年4月22日（水）～4月24日（金）

開催場所：学術総合センター2階 一橋大学 一橋講堂
（東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号）

ーオーガナイザーとセッションテーマの募集ー

- 応募期間：**2019年8月16日（金）～10月21日（月）
- 応募資格：**オーガナイザーは溶接学会員（会員）でなければなりません。セッション内の講演者はその限りではありませんが、できるだけ溶接学会員以外（非会員）の講演者を含め、多様な専門知識を有する研究者・技術者の交流の場となるように配慮下さい。
- 応募方法：**オーガナイザーは応募期間内に下記情報を電子メールにて事務局へ送信下さい。件名は「2020年度春季全国大会オーガナイズドセッションの提案」として下さい。
応募情報：オーガナイザー名、セッションテーマ名、セッションの趣旨（200字程度）、予定する講演件数（総数、ならびに非会員からの予定講演件数を明記）
溶接学会事務局電子メールアドレス：jws-ym@kt.rim.or.jp
- 採択結果の通知：**応募情報に基づいて審議し、採択結果を11月6日（水）までにオーガナイザー宛に連絡いたします。なお、オーガナイズドセッションでの講演も一般講演と同様の方法にて登録いただきます。オーガナイザーはセッションにて講演いただく方に講演登録方法を通知するなどして、締切日までに登録を済ませるように配慮下さい。講演登録方法は「2020年度春季全国大会『研究発表』講演募集」

をご覧下さい（2020年度春季全国大会講演募集の締め切りは12月11日（水）となっております）。

- 登録料：**オーガナイズドセッションの提案に対する課金はありますが、講演1件当たり既定の講演登録料をお支払い下さい。なお、オーガナイズドセッションに限り、非会員の講演も認められます。
- プログラム：**オーガナイザーは、オーガナイズドセッションのプログラムを編成し、12月5日（木）までに事務局へご報告下さい。なお、オーガナイズドセッションへ登録いただいた講演題目は追ってオーガナイザーへ通知します。

ー実施方法ー

- テーマ設定：**オーガナイザーがテーマを設定し、上記の方法で応募して下さい。1つのオーガナイズドセッションあたり講演件数は4件以上を目安として下さい。
- 発表時間：**一般講演と同様、1つの講演あたり15分（発表10分、討論5分）です。
- 講演登録方法：**一般講演と同様、「2020年度春季全国大会『研究発表』講演募集」に従って期日までに登録し、講演登録料をお支払い下さい。なお、登録時には研究分野・分類で「オーガナイズドセッション」を選択下さい。
- プログラム編成：**オーガナイズドセッションのプログラム編成（講演の順序、座長も含む）はオーガナイザーに一任します。編成したプログラムは12月5日（木）までに事務局へご報告下さい（厳守）。
- 大会参加費：**原則として、一般講演と同様の大会参加費をお支払い下さい。なお、非会員かつオーガナイザーからの依頼講演であれば特別に無料とさせていただきます。オーガナイザーからの依頼講演であっても会員は既定の大会参加費をお支払い下さい。

ーお問い合わせー

溶接学会事務局：松尾（担当）
〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地
TEL：03-5825-4073 FAX：03-5825-4331
e-mail：jws-ym@kt.rim.or.jp



溶接部の腐食トラブル防止事例講習会 溶接部の腐食トラブル防止の基礎と実際

—失敗事例に学ぶインフラ・プラント溶接部腐食トラブルとその対策—

趣 旨 日本企業の競争力の1つは製品の高付加価値化に支えられています。それらの生産や維持管理には、最新の知見が必要不可欠です。腐食環境で使用される機器の多くにはいわゆる高級鋼が用いられており、母材と耐食性が異なる溶接部での損傷事故が多く、信頼性の高い製品を供給し続けていくためには、これまでの失敗事例から教訓を得ることが大切です。しかし、これまで溶接と腐食は別々の分野と考えられており、お互いの知見を持ち寄る機会は多くありませんでした。

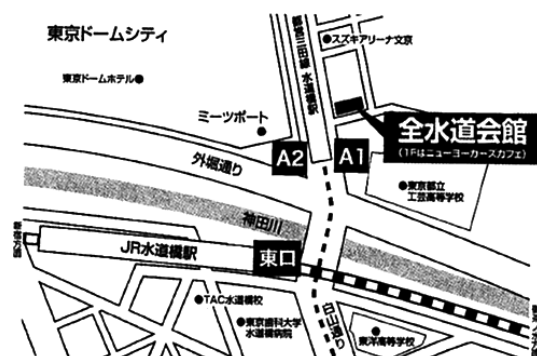
そこで溶接学会と腐食防食学会では合同委員会を作り、収集した事例を両分野の叡智を集めて共同で解析し、その成果に立脚した原因と対策を体系的にまとめたプリテン「溶接部の腐食トラブル事例と要因解析・対策の基礎」(2019.5 委員会限定配布の非売品)を発刊いたしました。この講習会では発刊を記念し執筆者を講師陣に、プリテンの内容をわかりやすく解説いたします。参加者全員には通常のパワーポイント形式のテキストに加えて、このプリテン「溶接部の腐食トラブル事例と要因解析・対策の基礎」を進呈いたします。

この機会をご利用頂き、実務に携わる方は勿論のこと若手の技術者にも是非参加頂き、最新の技術動向を実践に役立てる一助にご活用いただけますようご案内申し上げます。なお、本講座はWES溶接管理技術者の更新クレジットポイントならびにIIW資格の特認コースの履修ポイント対象になります。

主 催 プラント材溶接部腐食合同研究委員会(溶接学会溶接冶金研究委員会と腐食防食学会プラント構成材料溶接部の腐食分科会との合同委員会)

協 賛 日本溶接協会、日本船舶海洋工学会、日本機械学会、日本材料学会、日本鉄鋼協会、日本鋼構造協会、日本金属学会、軽金属学会、日本建築学会、土木学会、日本セラミックス協会、日本高圧力技術協会、日本原子力学会、日本非破壊検査協会、軽金属溶接協会、摩擦接合技術協会、日本鉄筋継手協会、日本プラントメンテナンス協会、スマートプロセス学会、日本保全学会、石油学会、精密工学会、発電設備技術検査協会、安全工学会、化学工学会、火力原子力発電技術協会、鋼管杭・鋼矢板技術協会、色材協会、資源・素材学会、ステンレス協会、電気化学会、日本化学会、日本工学会、日本伸銅協会、日本水道協会、日本チタン協会、日本防錆技術協会(依頼中も含む)

日 時 2020年1月31日(金)
場 所 全水道会館(5階)中会議室(東京)
〒113-0033 東京都文京区本郷1-4-1



テキスト テキストは当日配布します。

テキストに加えてプリテン「溶接部の腐食トラブル事例と要因解析・対策の基礎」(A4版、約200ページ)を進呈いたします

受講料 溶接冶金研究委員会会員(法人個人) 29,000円
溶接学会会員・賛助員(法人)、腐食防食学会正会員・特別会員・学生会員・協賛学会員 31,000円
非会員 41,000円

定 員 70名(申込先着順で締め切らせていただきます)

申込方法 腐食防食学会ホームページ(<https://www.jcorr.or.jp>)より申込用紙をダウンロードの上、ファクシミリ・メール・郵送のいずれかで申し込みを行ってください。溶接学会ホームページ(<http://jweld.jp/>)からもリンクしています。

履修ポイント WES溶接管理技術者の更新クレジットポイント 7pt
IIW資格の特認コースの履修ポイント 3.35pt

問合せ先 <https://www.jcorr.or.jp/>
公益社団法人 腐食防食学会 事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷2-13-10 湯浅ビル5F
TEL 03-3815-1161 FAX 03-3815-1291

プログラム

9:30 ~ 9:35

開講挨拶 プラント構成材料溶接部の腐食分科会主査
ベストマテリア 松田 安康

9:35 ~ 10:20

1. 腐食事例分析と対策理解のための金属材料に関する基礎知識
低合金鋼・ステンレス鋼等耐食材料の特徴、製法、組織、機械的性質について概説
日本製鉄 小川 和博

10:20 ~ 11:30

2. 腐食事例分析と対策理解のための溶接に関する基礎知識
溶接法の特徴、耐食性に影響のある組織変化、残留応力について概説
大阪大学 才田 一幸

11:30 ~ 12:30 昼食

12:30 ~ 13:40

3. 腐食事例分析と対策理解のための腐食に関する基礎知識
電気化学、各種腐食現象の特徴、防食法の基礎について概説
関西大学 春名 匠

13:40 ~ 14:20

4. 溶接部腐食トラブル事例(1)
炭素鋼・ステンレス鋼の水素脆化・SCC事例を紹介し原因分析と対策について解説
ベストマテリア 松田 安康

14:20 ~ 14:35 休憩

14:35 ~ 15:15

5. 溶接部腐食トラブル事例(2)
ステンレス鋼の応力腐食割れ事例を紹介し原因分析と対策について解説
IHI 中山 元

15:15 ~ 16:00

6. 溶接部腐食トラブル事例(3)
ステンレス鋼孔食・すき間腐食・粒界腐食事例を紹介し原因分析と対策について解説
大阪大学 井上 裕滋

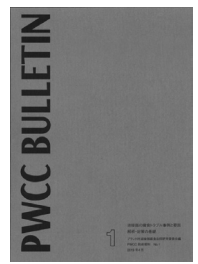
16:00 ~ 16:25

7. 溶接部腐食トラブル事例(4)
ステンレス鋼の微生物腐食事例を紹介し原因分析と対策について解説
大阪市大 川上 洋司

16:25 ~ 16:45

8. 総合質疑およびアンケート記入 三井化学 田村 健
16:45 ~ 16:50

閉講挨拶 溶接冶金研究委員会委員長 大阪大学 才田 一幸



PWCC プリテンの表紙